

ASANO Supporter System

ステンレス製 サポーターシステム

取扱説明書



■はじめに

- 本製品を正しく安全に施工および管理していただくために、また、お客様や周りの人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、本書をよく読んで理解した上で本製品をお取り扱いください。
- 設置される施工業者様へ
本製品を正しく設置していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、設置後は管理されるお客様へこの取扱説明書をお渡しください。
- 管理されるお客様へ
本製品を正しく管理していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。また、読み終わった後、いつでも見られる所に大切に保管してください。

■安全上のご注意

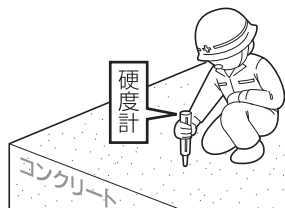
この「安全上のご注意」および本文中には、人への危害や財産の損害を防止するために、お守りいただくことを説明しています。

- 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分しています。

	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う恐れや物的損害を受ける恐れがある内容を示しています。

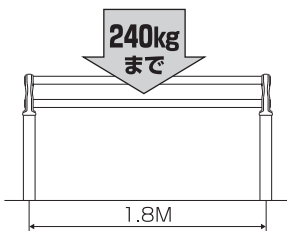
⚠ 警告

- 本製品はサポーターベンチ（腰掛け）を目的とした製品ですので、それ以外の用途や危険を伴う用途に使用しないでください。
- 本製品の施工は施工知識を有する専門の施工業者が行ってください。施工に不備があると製品本来の強度が得られず、破損する恐れがあります。

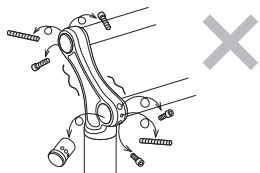


⚠ 注意

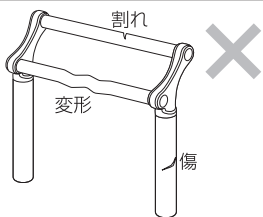
- サポーターベンチの耐荷重は240kgです。（サポーター支柱ピッチ1.8M、中央集中荷重の場合）成人男性（80kg）が3人腰掛けても安全ですが、それ以上の荷重がかかるとビームが変形する恐れがありますので、それ以上の荷重をかけないでください。



- 各部を固定しているねじ（ボルト）が緩んだ状態で使用するとねじが欠落してキャップが外れるなどの事故に繋がります。1年に1回以上定期的に点検し、ねじの緩みがあったら増締めをしてください。また、故意にねじを緩めるなどの行為はしないでください。

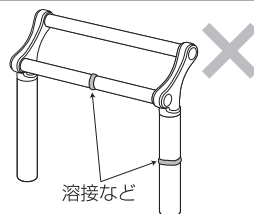


- 本製品に変形や傷、割れ等が発生した場合は直ちに使用を中止し、修理または交換をしてください。ケガをしたり、思わぬ事故の原因になります。

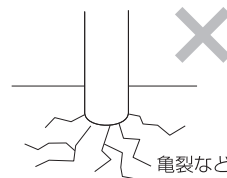


⚠ 注意

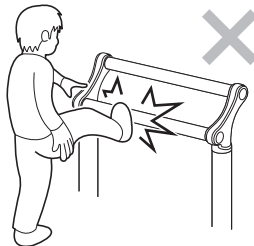
- 本製品を改造しないでください。製品本来の品質を損ね、思わぬ事故の原因になります。



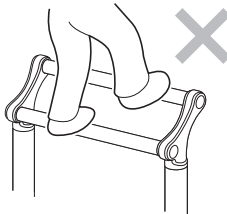
- 支柱の躯体にひび割れや亀裂等の異常が発生した場合は、直ちに使用を中止し補修をしてください。支柱が倒れて事故に繋がります。



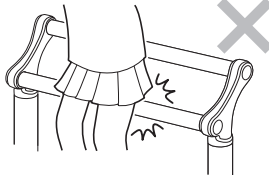
- 故意にビームを揺らしたり、衝撃を与えないでください。支柱やビームが変形、もしくは破損し、事故の原因になります。



- 本製品は遊具や体育器具ではありません。故意にビームに乗ったり、ぶら下がったり、ビームを使った運動などしないでください。思わぬ事故になります。



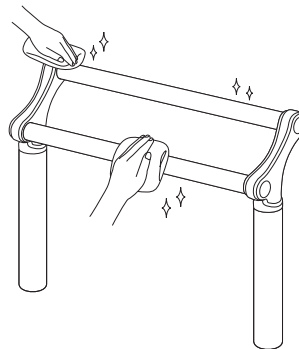
- 夏の暑い日はステンレス製のビームも高温になりますので、二の腕や大腿など皮膚のやわらかい部分が触れると火傷をすする恐れがあります。皮膚のやわらかい部分が触れないように、注意深く腰掛けてください。



- 冬の寒い氷点下の日にはステンレス製のビームが氷っている場合があり、露出した皮膚がくっついて離れなくなり危険です。直接皮膚が触れないようにしてください。



- 本製品はステンレス製ですが、全く錆が発生しない材質ではありません。特に海岸沿いなどは錆が発生する場合があります。また内陸であってももらい錆などで発生する場合があります。錆をそのまま放置しますと強度が低下して破損する恐れがありますので、錆を早めに除去し、こまめに表面を清掃してください。



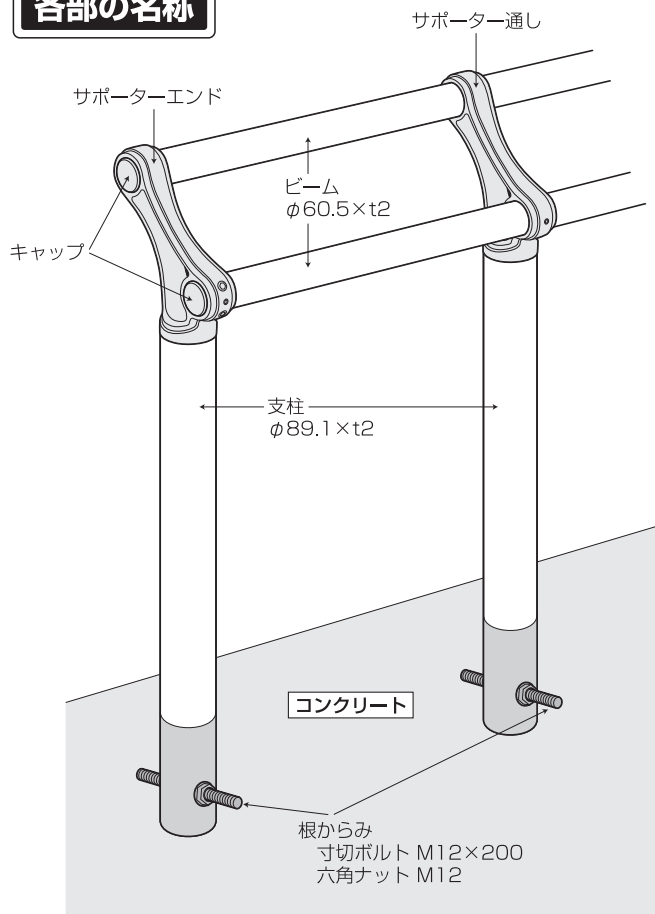
製造元

ASANO 浅野金属工業株式会社

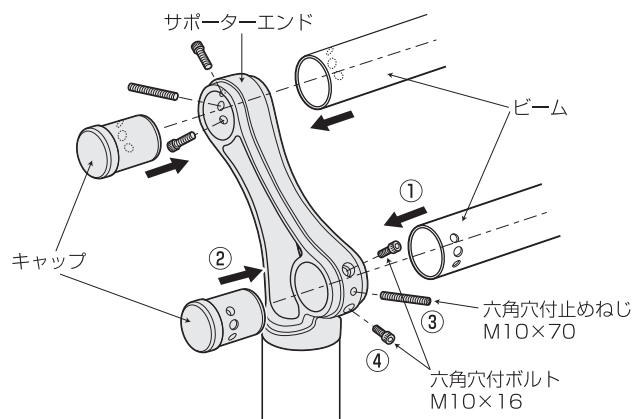
〒955-0803 新潟県三条市月岡2866
 TEL 0256-33-0101 FAX 0256-33-0096
 ホームページ <http://www.asano-metal.co.jp>
 E-mail sales@asano-metal.co.jp

販売店名

各部の名称



サポーターエンドの取付



- ① サポーターエンドにビームを挿入し、三つ穴位置を合わせます。
- ② 反対側からキャップをビーム内側に挿入し、同様に三つ穴位置を合わせます。
- ③ まず六角穴付止めねじを締め付けます。(三つ穴の真ん中1ヶ所)

工具 六角レンチ(5mm)

- ③ 次に六角穴付ボルトを締め付けます。(三つ穴の上下2ヶ所)

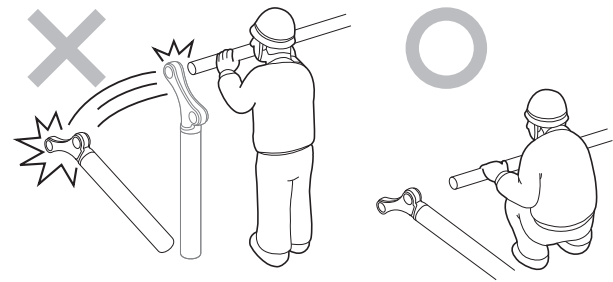
工具 六角レンチ(8mm)

取付手順

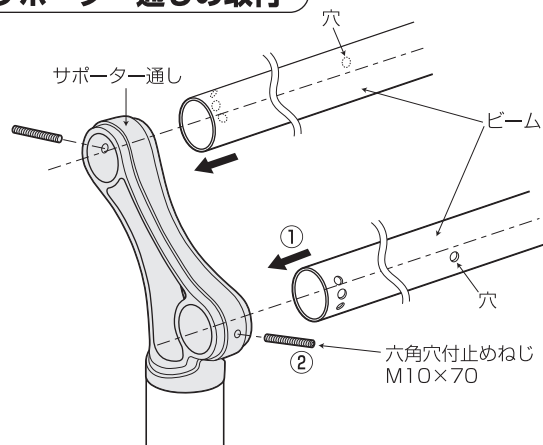
- ① サポーター支柱の埋込位置を決め、掘削工事を行います。基礎寸法は下側の(仕様)を参考にしてください。

- ② サポーターを寝かせた状態でビームを取付けます。

注意 サポーターを自立させた状態での作業は危険です。倒れて思わぬ事故に繋がります。



サポーター通しの取付



- ① サポーター通しにビームを挿入し、穴位置を合わせます。

注意 ビームを挿入する際、ビーム表面が傷つかないようにゆっくり注意深く挿入してください。

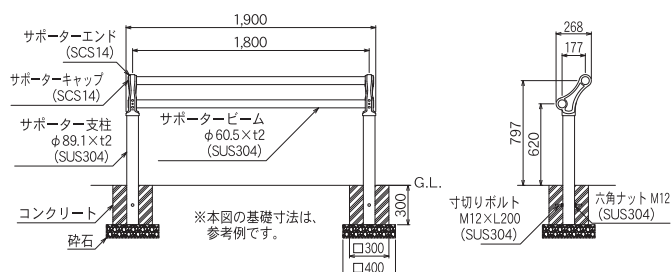
- ② 六角穴付止めねじを締め付けます。工具 六角レンチ(5mm)

- ③ ビームが取付いたら、サポーターを所定の埋込位置に立て、当て木などで倒れないよう仮固定し、コンクリートで支柱を固定します。

- ④ 最後に注意深くビームを揺らしてガタ付きが無いことを確認してください。

仕様

<サポーター1連>



<サポーター2連>

